

- 小林市真方116番地5
- 業種 / 福祉
- 事業概要 / 放課後等デイサービス、児童発達支援、保育所等訪問支援
- 代表者 / 理事長 上島 秀一
- <https://www.karaza.jp/>



仕事で家庭を犠牲にすることなく 生活しやすい職場環境で職員の幸せを守る



カラザ の KIWAMI POINT

- ✓ 勤務時間を8時間から6時間45分に削減
- ✓ 年次有給休暇を基準より3日多く付与
- ✓ 午前休、午後休、勤務中の外出可能
- ✓ 育児休業取得率100%
- ✓ 時短勤務制度導入
- ✓ 毎週金曜日はノー残業デー

なぜ
取り組むの？

勤務時間の削減や休暇制度の充実で
「福祉の仕事」に対するイメージアップを図りたい

弊社は創業時から職員を大切にしたいとさまざまな働きやすい職場環境づくりを進めてきました。また、時代に応じ、福利厚生の見直しや勤務時間の削減などを行っています。働く人に気持ちよく働いて欲しいとの思いからです。こうした見直しを行う過程で、「ひなたの極」認証制度を知りました。認証をいただくことで、求人につなげたい、福祉の仕事のイメージアップや離職防止につなげたいとの思いから取り組みました。



どう
変わった？

「働きやすい職場環境である」と職員が再認識し、
市内でも知名度が上がり、求人も増えました。

「ひなたの極」の認証を受けたことで、職員の「自分たちは充実した働きやすい職場環境のもとで仕事ができている」ということの理解が今まで以上に深まりました。また、認証式の様子がニュースで流れたことで、視聴していた市民から「テレビに出ていたね」など声をかけてもらえ、知名度が上がったことを実感しています。玄関に「ひなたの極」の認証盾を置いているため、来客者に働きやすい職場環境であることをアピールできています。

勤務時間が8時間ではなく、全職員が6時間45分であることや午前休、午後休と半日単位で休みを取得でき、勤務中の外出もできるなどの働きやすさを知ってもらえたことで求人に対する応募者も増加しました。

VISION

気軽に資格取得ができる
スキルアップ制度導入で
スペシャリストを養成し
よりよい福祉の提供へ

さまざまな休暇制度の導入や、勤務時間の削減、健康診断の受診率100%などハード面はほぼ充実できていると思っています。職員への定期的なヒアリングでも、現状に満足いただき、さらなる働きやすさの要望は出てこない状況になっています。今後は、資格取得など職員のスキルアップにつながるような支援制度を充実させスペシャリストの養成をしていきたいです。ほか人事考課が実務等を給与に反映される明確な仕組を完成させていけたらと思っています。



知りたい！現場の声

子育てや介護に対応してくれる

勤務調整で安心。

年次有給休暇のほか、子ども手当の支給や子どもの行事に参加しやすい勤務調整など女性に限らず育児世帯にとって安心して働ける会社です。

時短勤務で家庭と仕事が

両立でき助かっています。

未就学の子どものいるため時短勤務しています。家庭・仕事ともに集中でき、子どもが体調不良の時も年次有給休暇を取りやすく安心して働いています。

経営者の想い

一番大切にしたいのは、共に働く職員の健康と幸せ。
利用する児童とその家族の安心と安全の保障につなげる。

私達は「当法人に関わる全ての人々によりよい未来を」という理念のもと、当施設を利用されている子どもやそのご家族と日々関わっています。子どもの支援や保護者の相談援助を行う職員や経理を支える職員一人ひとりが心身共に健康であり、又自身の生活に幸福感を持ってないと、心の底から他者の生活を考える余裕を持つことが出来ないと考えています。その為、私が一番大切にしたいのは職員の健康と幸せです。制度が法人を守り、法人(代表)が職員を守り、職員が児童とご家族を守るといったように「守られること」で、安心と安全が保障され、関わる全ての人々の日々の生活や仕事が遂行出来るものと思っています。



理事長 上島 秀一氏